自己評価報告書

平成21年4月20日現在

研究種目:基盤研究(B)

研究期間:2006年度~2009年度

課題番号:18402024

研究課題名(和文) 中国内陸部における貧困対策に関する研究

「移民新村」政策を中心にして

研究課題名(英文) On the Poverty Relief Policies in the inland China,

especially, on the New Settlement Policy

研究代表者 阿部 照男(ABE TERUO)

東洋大学・アジア文化研究所・客員研究員

研究者番号 80058057

研究分野:中国経済学

科研費の分科・細目:経済政策

キーワード:三農問題、中国内陸部、貧困対策、移民新村、扶貧開発、退耕還林・還草工程、

産業構造、社会主義新農村

1.研究計画の概要

(1)本研究は、現代中国において緊急に解決を迫られている「貧困問題」特に内陸部農民の「脱貧小康化問題」に焦点を当て、その解決策の一環として新たに打ち出された「移民新村」政策について調査研究し、具体的な実施状況を明らかにし、その成否の条件を分析するものである。

- (2)現地調査を重視し、中国西北大学陝西 経済発展研究センターと連携し、主として西 北地域の移民新村に関わる戸口調査を実施 する。
- (3)研究進行上、日中双方においシンポジュウム、ワークショップを開催、日中の専門家による研究交流を重視する。

2.研究の進捗状況

- (1)毎年度現地調査(陝西省、甘粛省、山西省など)を確実に実施し、西北大学、現地政府責任者の協力の下に、戸口調査、移民新村移住者への聞き取り調査などを実施してきた。
- (2)特に西北大学の協力による陝北地区戸 口調査は200所帯に及び、移民新村移住者の 直接の声が浮かび上がってきた。
- (3)2008年9月延安市において実施した日中国際シンポジュウムは陝西省政府、延安市政府の全面的な支援を得て実施された。
- (4)移民新村政策の一つの要因は生態環境の劣悪な条件をいかに緩和するかにあるが、西部大開発と軌を一にした退耕還林政策が移民を奨励する主要な鍵の一つであることを追跡調査によって跡づけてきた。ただし、新村形成以前の旧所在地調査は現地政府の

許可が得がたく、また戸別農民の意見も充分 な開陳を得られないという問題は残った。

3.現在までの達成度

おおむね順調に進展している

(1)現在までの調査では、移民した新村住民は、大多数が、僻遠の土地から、また生態環境の劣悪さから逃れて来たことを喜びとしていること、従って新天地に大きく期待をかけていることがわかってきた。

しかし、多くの移民新村は移住したばかり、または計画中のものも多く、その上、中国全体の農民対策は、暫時社会主義新農村政策に受け継がれようとしている様子が見られる。中国社会における地域経済の不均衡的発展状況と、中央政府の中・西部地域を中心とする内需拡大策がどのように「移民新村」という新たな「街作り」を巻き込んでいくのかは、現段階において評価を下すことは困難である。さらに緻密な研究が必要である。

(2) 西北大学の協力を得て収集した戸口調査は、外国人に対しては、現在の中国農村社会においてこれだけの件数を収集することができたことは希有のことである。調査は、多数の項目により成り立っているため、現在も分析が進められている。すでに一部は発表されているが、今後も引き続き研究を継続する。

4. 今後の研究の推進方策

次年度は補助期間最終年を迎えるため、主として

(1)収集した資料の分析を続け、分担者、協力者によるそれぞれの分担研究テーマに

基づく研究経過を明らかにした報告集をま とめる予定である。

- (2)また、総括するための国際ワークショップを東京において複数回開催する予定である。
- (3)研究対象の移民新村自体が今後もどのような発展が見られるか、さらに継続的研究の可能性も探っていきたい。

5.代表的な研究成果 (研究代表者、研究分担者及び連携研究者に は下線)

〔雑誌論文〕(計7件)

阿部照男、横川伸、郝仁平、今東博文、針生清人、飯塚勝重、続三義、羅歓鎮ほか2名「中国内陸部における貧困対策に関する研究 「移民新村」政策を中心にして」(3)アジア文化研究所研究年報43号 査読無2009年2月 1~80pp

<u>包暁霞</u>「三西移民政策の回遡的分析について」アジア文化研究所研究年報 43 号 2009 年 2 月 28~39p p

<u>飯塚勝重</u>「中国における緑化政策 退耕還 林補助政策と後続産業(1)」 アジア文化研 究所研究年報 43 号 査読無 2009 年 2 月 123~136p p

阿部照男、横川伸、郝仁平、今東博文、針生清人、飯塚勝重、羅歓鎮ほか2名「中国内陸部における貧困対策に関する研究 「移民新村」政策を中心にして」(2)アジア文化研究所研究年報42号 査読無2008年2月 1~78pp

<u>針生清人</u>「移民新村政策の諸問題 07 年調査と視察の外報」アジア文化研究所研究年報42号 査読無 2008年2月42~49pp

<u>阿部照男、横川伸、郝仁平、今東博文、針</u> 生清人、飯塚勝重、羅歓鎭

「中国内陸部における貧困対策に関する研究 「移民新村」政策を中心にして」(2) アジア文化研究所研究年報 41号 査読無 2007年2月 203~277pp

阿部照男「「中国西部大開発政策」と「「社会主義市場経済」の役割」経済論集(東洋大学)31巻2号 査読無 2006年3月165~179pp

[学会発表](計6件)

<u>郝仁平</u>「中西部地域の貧困問題の現状と課題」国際シンポジュウム (青山学院)2009 年2月27日赤坂・陽光ホテル

<u>郝仁平</u>「中国内陸部の経済開発と外資政策」国際シンポジュウム(経団連 21 世紀研究所)2008年12月24日北京・中国社会科学院

<u>飯塚勝重</u>「中国における退耕還林政策と後 続産業」中国国際シンポジュウム(東洋大 学・延安市)

2008年9月12日 中国延安市

羅歓鎮 Economic Development and Poverty Reduction in China 14th International Development Conference 2008年4月6日 Harvard University

<u>郝仁平</u>「中国移民新村政策の研究」アジア 文化研究所研究大集会 2008 年 1 月 25 日東洋 大学

横川伸「甘粛・永靖県からの移民について ANHK 映像との関連において」アジア文化研究所公開研究発表会 2007年8月2日東洋大学

[図書](計4件)

東京経済大学国際経済グループ(<u>羅</u> <u>歓鎮</u>、ほか)『私たちの国際経済(新版)』 有斐閣ブックス 2009 年 286pp

南亮進、牧野文夫、<u>羅歓鎮</u>『中国の 教育と経済発展』東洋経済新報社 2008 258pp

郝仁平(分担執筆)南亮進・牧野文夫編『中国経済入門』「第2章斬新型改革と政府の役割」中国推理電力出版社 2007 年 16~32pp

横川伸・<u>王亜新</u>『読解中国語』白帝社 2007 年 1~97 pp

[その他]